



PROX データセンターのご案内



信頼性の高いNTT最新設備のもと、24時間365日の障害対応を実現します。

	プロックス データセンタ仕様書
名 称	蔵前データセンタ
運 営 会 社	東日本電信電話株式会社
竣 工 時 期	2010年6月
所 在 地	東京都台東区蔵前
最 寄 り 駅	都営浅草線 蔵前駅より 徒歩 4分
本社からのアクセス	約 2 Km
耐 震 性	耐震構造 + NTT基準
受 電 方 法	3系統受電
U P S	90分間
ハードウェア障害対応	24時間365日対応
地 下 道	とう道直結（災害時の通信設備保護）
ネットワーク構成	NTTCOM・KDDI・SoftBank・PACNET 複数バックボーンに接続
特 徴	信頼性の高いNTT東日本の最新データセンタを利用
	最高品質のデータセンタファシリティを採用
	冗長構成によるネットワークの品質向上
	24時間365日のハードウェア障害対応 （E-server/E-server Advance）

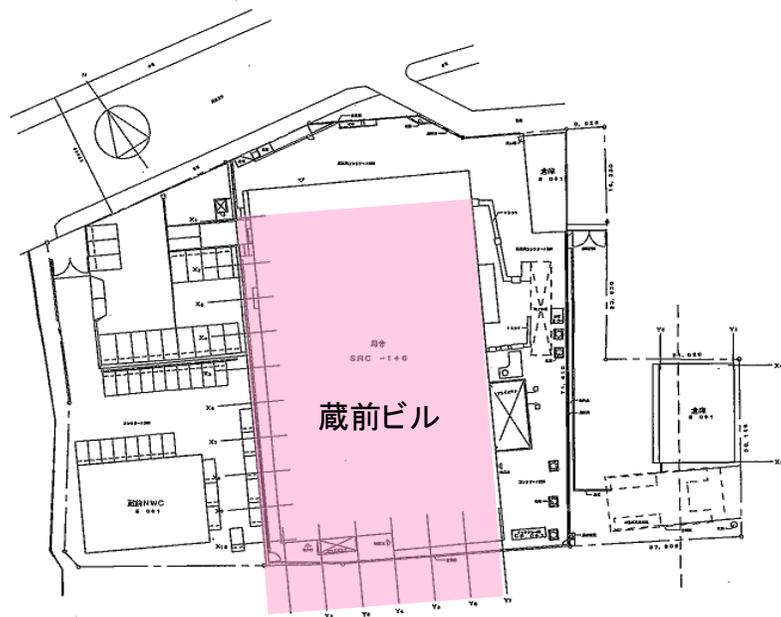
蔵前データセンターの建物概要

建物概要

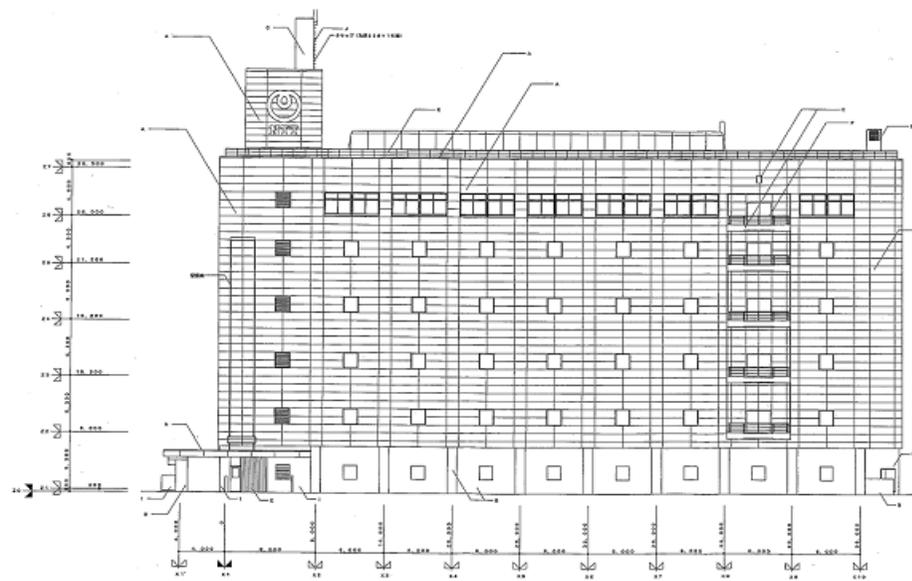
所在地	東京都台東区蔵前	
ビル構造	耐震構造 + NTT基準	
階数	地下1階地上6階	
アクセス		
都営浅草線	蔵前駅	徒歩4分
都営大江戸線	蔵前駅	徒歩10分
JR 総武線	浅草橋駅	徒歩10分

データセンター概要

敷地面積	6,820㎡
ビル受電	3回線スポットネットワーク受電
UPS (N+1構成)	バッテリー保持時間90分 (全負荷)
自家発電装置 (N構成)	20時間連続運転 (無給油)
空調 (N+1構成)	床下吹出空調
	天井レターン方式
床荷重	1,000kg/㎡ (スラブ)
	500kg/㎡ (二重床)



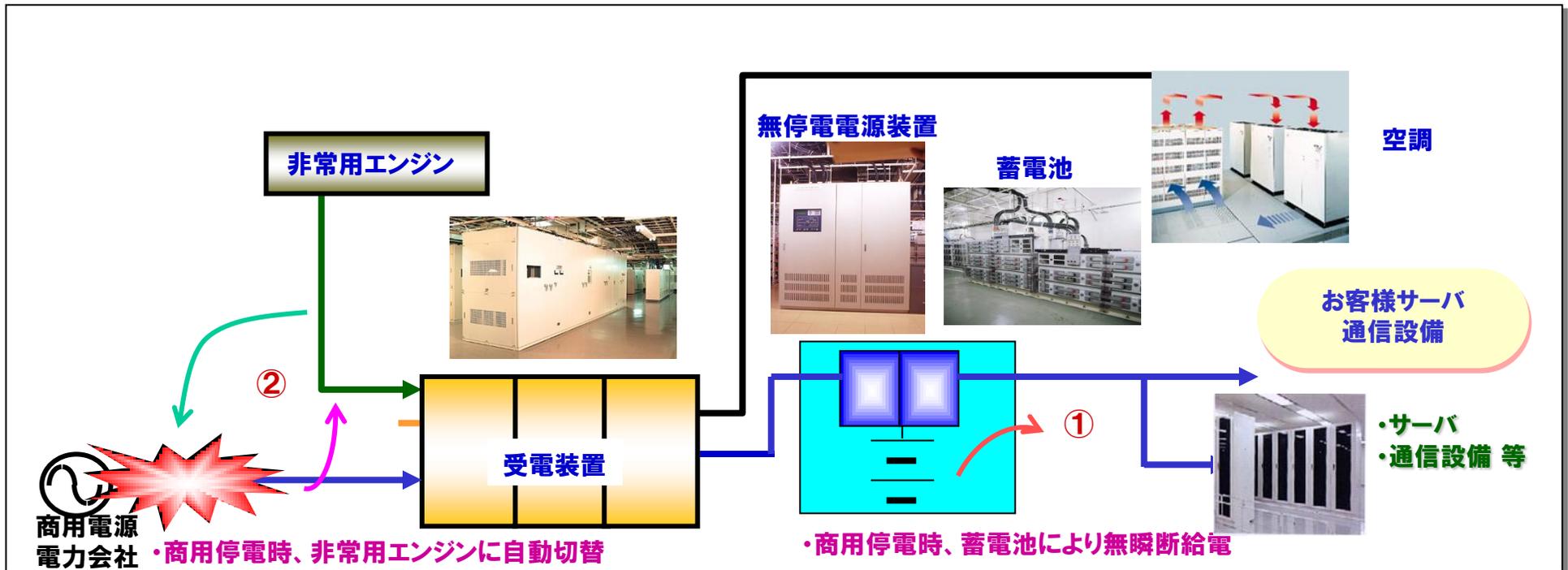
蔵前ビル 鳥瞰図



蔵前ビル 立面図

万全なバックアップ方式により、災害時にも安定的な電力給電を実現

- 東京電力より3回線スポットネットワーク方式 **3系統** にて給電。
- **24時間365日無停電**で安定した電源をシステムに供給可能。
- UPS供給(並列冗長方式、N+1構成)。バッテリー保持時間**90分**。
- 非常用発電機から予備電源の提供が行えるため大規模災害時の商用電源停電時にも**20時間電源**の供給が可能。



NTT電気通信設備は実際の大規模災害時においても堅牢性が実証されています。

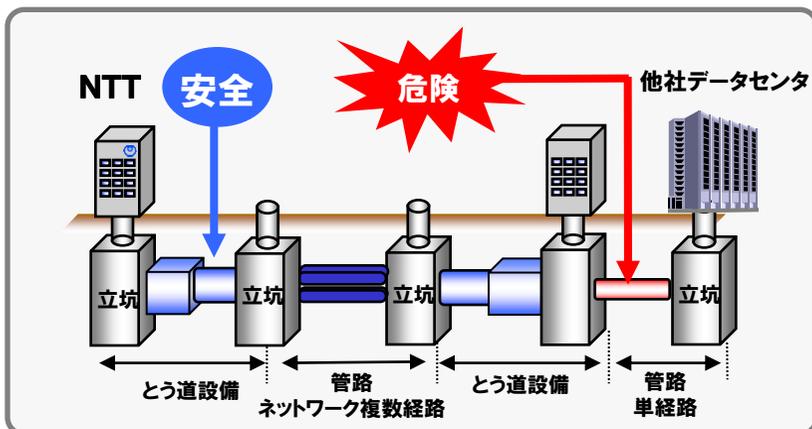
通信設備建物と通信設備

阪神・淡路大震災におけるNTT通信設備の被災状況

通信設備建物290棟におきまして、通信設備等に重大な損害やサービス停止をとまなう損壊はございませんでした。

とう道と通信回線

とう道（※1）により安定した通信サービスの維持が可能です。



※1 とう道：多数のケーブルを収容する通信用トンネル

- 震度7クラスの地震にも耐える構造
- 高潮や火災を防ぐ、防水・防火壁構造



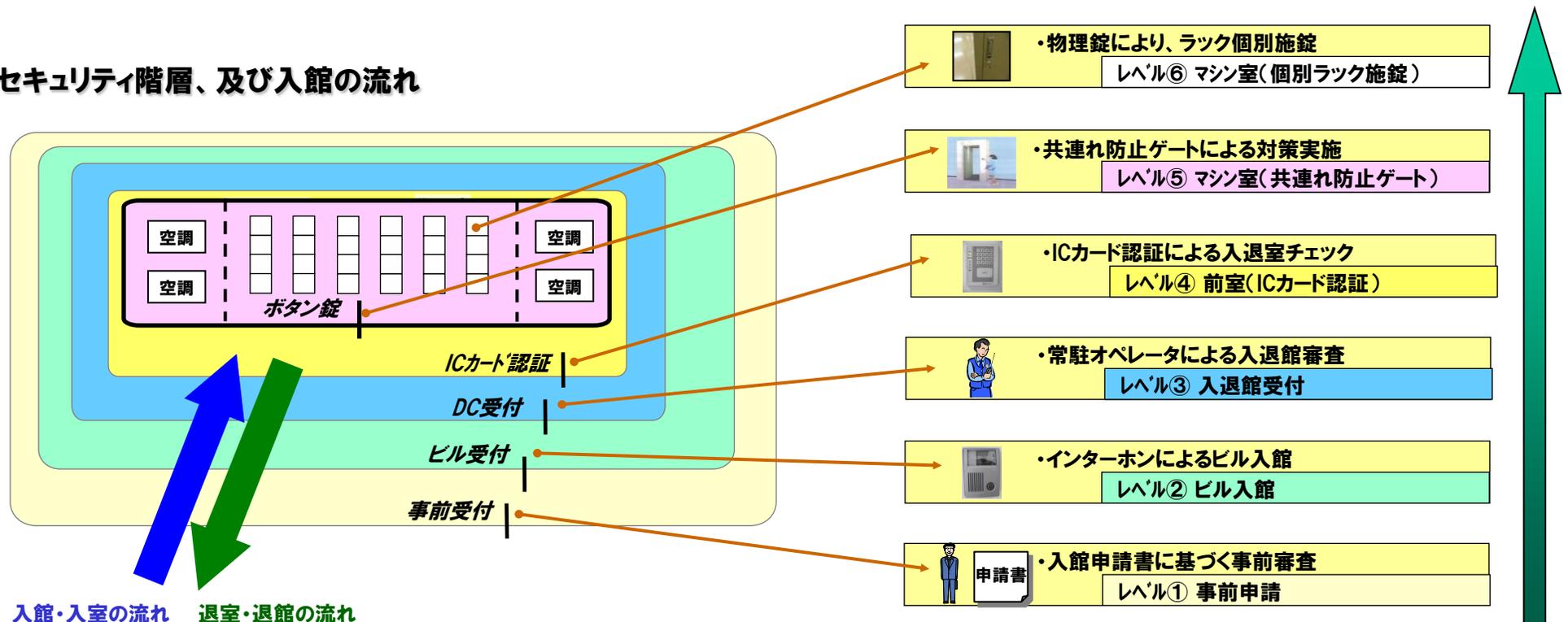
- 災害時の地下通信設備への被災がありません
- 平時の道路工事等での回線断がありません

※阪神・淡路大震災でも被災数0の実績。

※管路、電線は道路工事ミスによる切断危険性あり

お客様システム(ラック)までのセキュリティは事前入館からラックまで6段階あり、
万全のセキュリティチェックを実施しております。

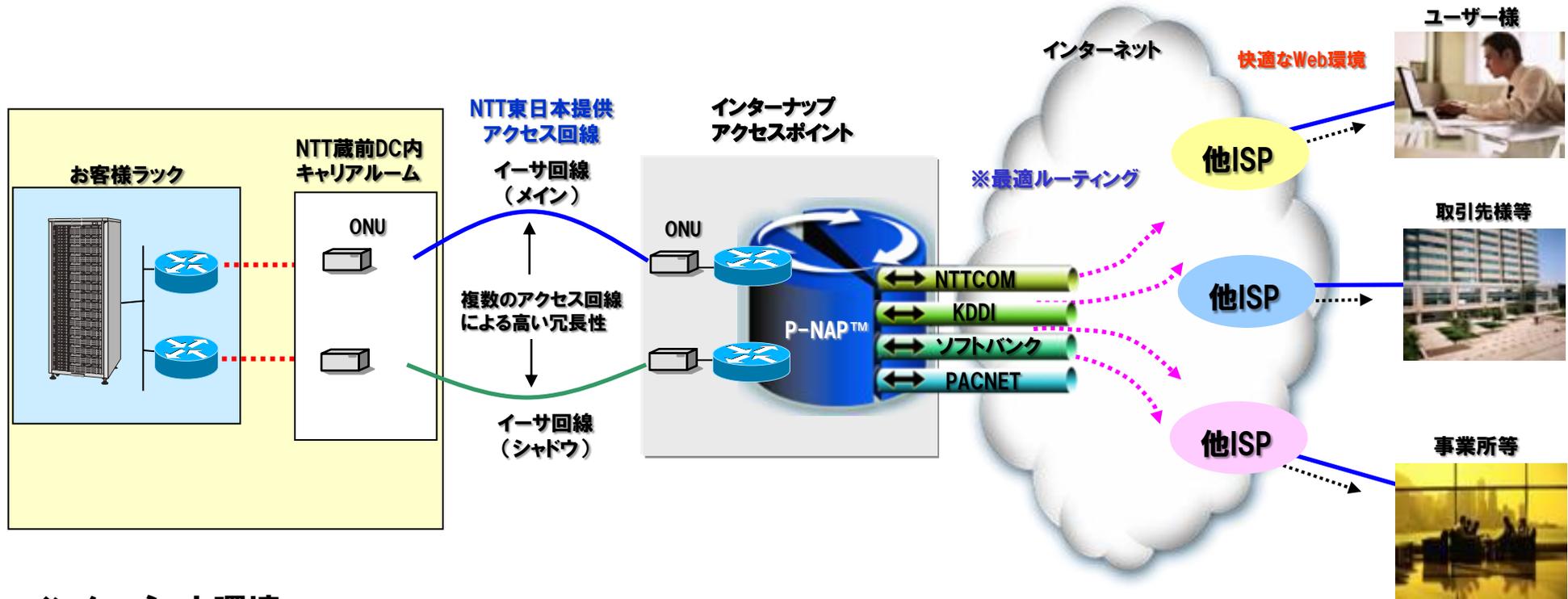
セキュリティ階層、及び入館の流れ



インターネット回線（完全冗長構成）

NTTが出資するインターナップジャパンの高品質インターネットを採用

安定したコンテンツ配信



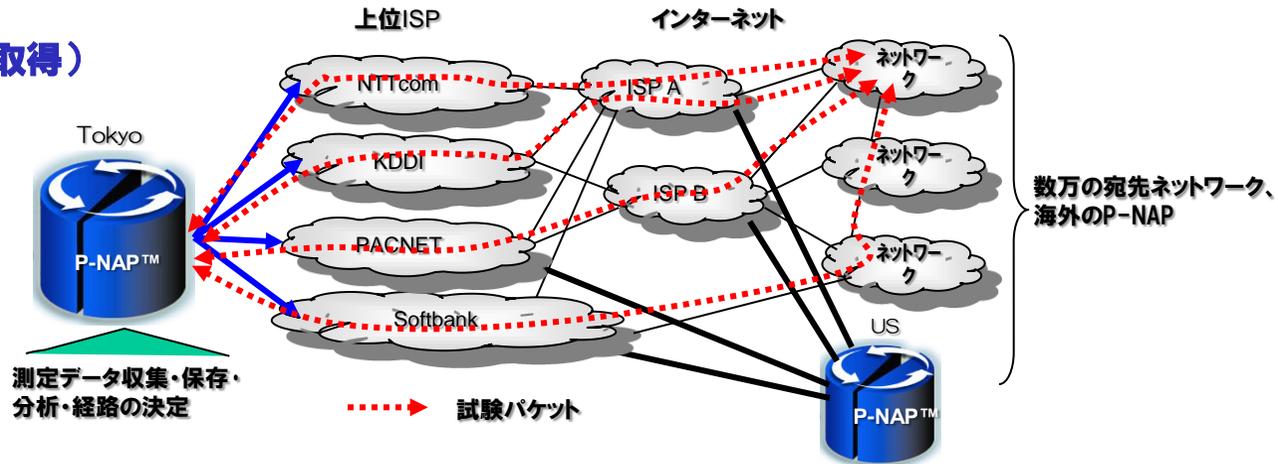
インターネット環境

- データセンタより **アクセス回線2回線** を通じてインターネットに接続します。
メインのイーサ回線に障害が発生した場合も、インターネットへの経路を確保しています。
- バックボーンは、現在 **4つのTier1バックボーン** と接続されており、その使用率等を常に把握し、ルーティングに反映します。
また、万一どこかのNSPに不具合が生じて、別ルートで接続することが可能です。
- **最適ルーティング機能 (米国特許取得)** により、極めて安定した通信環境を提供します。

最適ルーティングの優位性 (米国特許取得)

最適ルーティング (インテリジェントルーティング) とは、実際に測定された品質データに基づいてダイナミックに決定されており、他のプロバイダではなし得ない安定した接続品質を実現することが可能です。

最適ルーティング (米国特許取得) のイメージ



- 4つのプロバイダの経路を経由する試験パケットを、数万の相手先ネットワークに常時送信
- レスponsにより、時間と経路別の遅延等の品質データを、数万の相手先個別に保存
- 品質データを分析し、その時点での最適な経路を数万のあて先それぞれについて決定

⇒ **各プロバイダの特性の良いところ取りにより、あらゆる宛先に向けた最適な通信が可能**

